

三陽物産 勝海舟ちなみサブレ

「神奈川台場」の築造を指導した勝海舟にちなんだ「勝サブレ」を、洋生菓子製造卸売りの三陽物産（横浜市中区）が1日発売した。

今年には築造150年に当たり、新たな横浜土産となることを期待している。

「坂本竜馬の師である勝海舟が設計した神奈川台場を広く知ってもらいたい」と新商品を企画。台場をイ

メージした形で、バター風味の本格的なサブレに仕上げたという。

神奈川台場は開港後の横浜港を航行する船を監視するため、勝の指導で伊予松山藩が整備。大砲を備えた全国最大規模の洋式台場だった。場所は現在の横浜市

神奈川台場の形をイメージした「勝サブレ」



神奈川区に当たる。明治以降に埋め立てられたが、ほぼ完全な形で地下に残っているという。

10枚入り1260円、20枚入り2415円。横浜グッズ企画販売「エクスポー」などで取り扱う。問い合わせは、三陽物産☎045(251)8642。

(三木 崇)